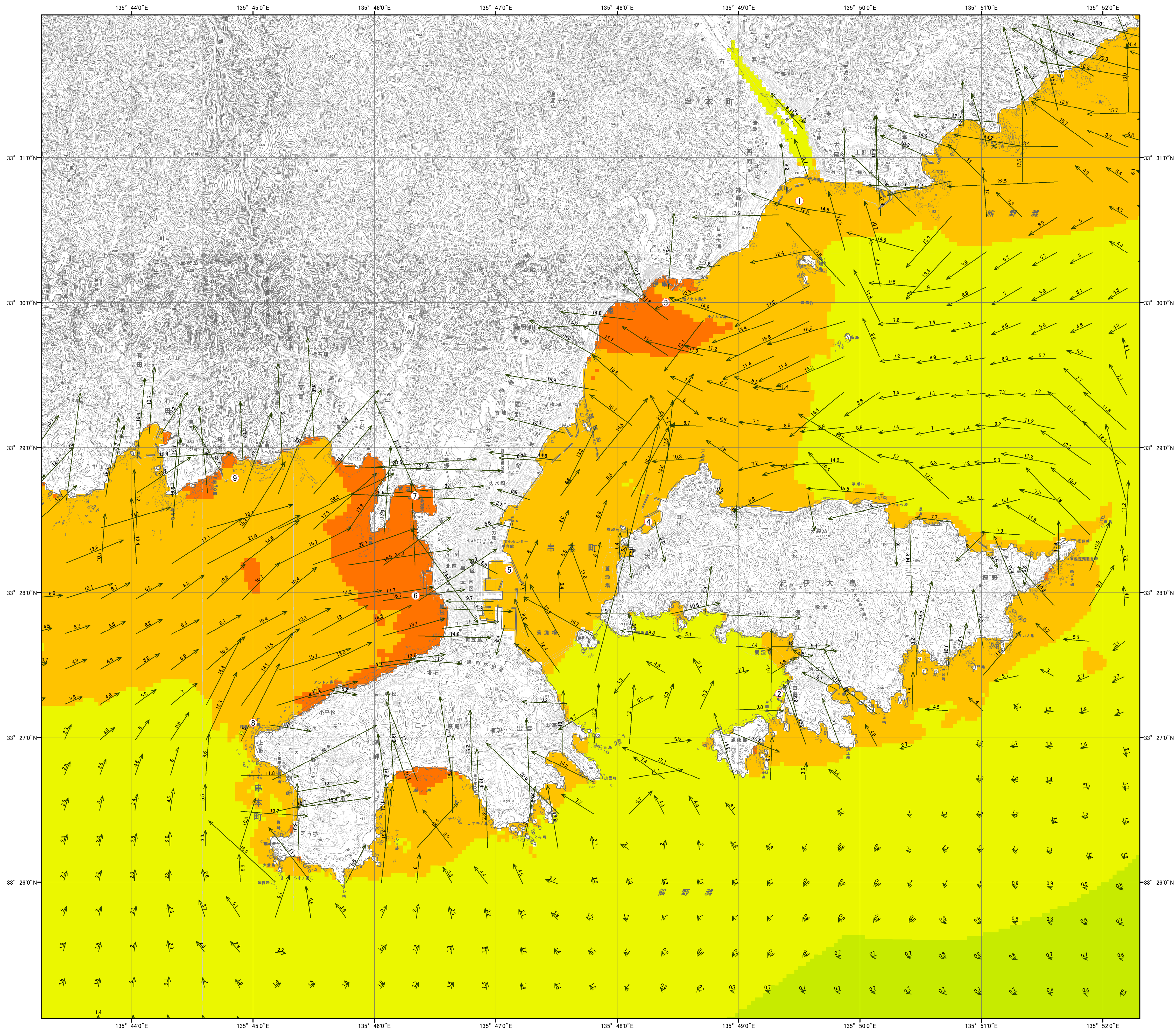
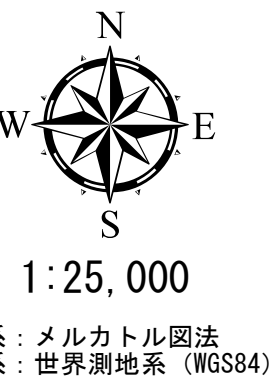


串本港付近 津波防災情報図 (進入図)

計算条件：最高水面(零位)
 陸起量：平均 296cm(158cm ~ 454cm)
 Zo：1.05m
 備考：本図のシミュレーション結果は、震源の位置、規模、細かな地形などの影響により、実際のものとは異なることがある。



凡例

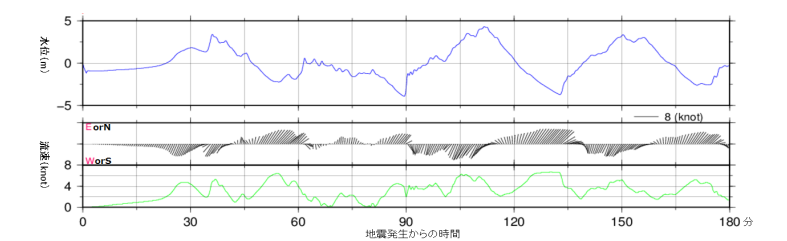
最大水位上昇

- 10~最大15.5m
- 5~10m
- 3~5m
- 2~3m
- 0.5~2m
- 0.5未満

経時変化図出力点

(図上の位置における津波の挙動を別図の経時変化図で示す。)

(例)水位、流向・流速経時変化図

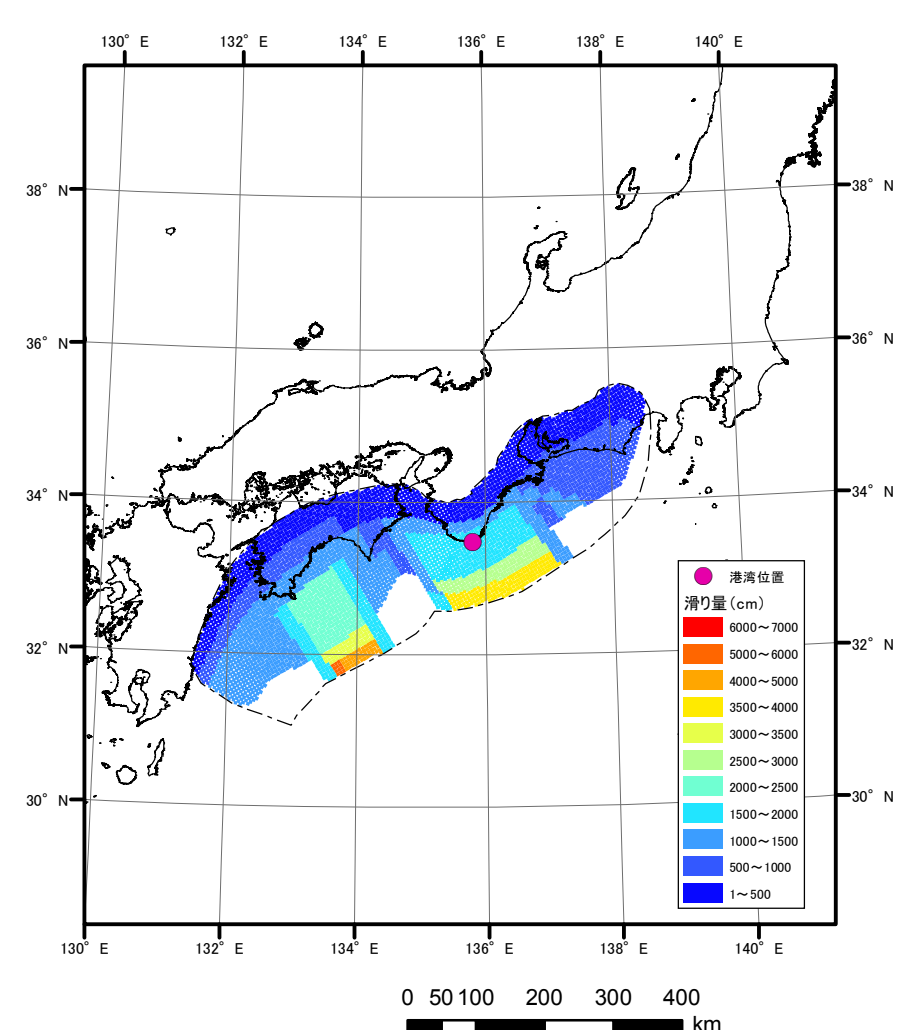


進入時最大流 [knot]

- 6 knot
- 4 knot
- 2 knot

- 当海域は到達時間が複雑なため等時線は描画しない。到達時間については、経時変化図およびアニメーションを参照されたい。
- 防護施設は、震度6弱以上の地域であるため、地震発生から3分後に破壊するとして計算している。

断層モデル



ケース⑩「三重県南部沖～徳島県沖と足摺岬沖に『大すべり域+超大すべり域』」

断層面積 S (km ²)	140,000
地震モーメント Mo (N·m)	6.4 X 10 ²²
平均すべり量 D (m)	10.8
モーメントマグニチュード Mw	9.1

本断層モデルは、内閣府「南海トラフの巨大地震モデル検討会(第二次報告)(平成24年8月29日発表)」により公表されたものである。使用した断層モデルは、内閣府より公表された11ケースの中から、本図の区域において、浸水面積が最大となるモデルを選定した。

○ 本図の作成にあたっては、「津波解析支援GISシステム (ArcGIS 10 対応)」を使用した。
 ○ 本図の作成にあたっては、以下の資料を使用した。
 ・海上保安庁が保有する水深データ
 ・基礎地図情報5mメッシュ(標高)・10mメッシュ(標高)、及び数値地図25000(地図画像)(国土地理院発行 国土地理院長承認 承認番号 平24情使、第911号 平成25年3月29日)

